

# 8月

## 新着本の紹介



青字は児童書

予約の受付は、配架する**8月1日、午後1時**からです。

書名	著者名	内容
希望の糸	東野 圭吾	東野圭吾「令和」初の新作書き下ろし長編ミステリー！彼は再生を願い、彼女は未来を信じた――閑静な住宅街で小さな喫茶店を営む女性が殺された。容疑者たちの複雑な運命に、若き刑事が挑む。
夏物語	川上 未映子	世界十数カ国で翻訳決定！生まれてくることの意味を問い、人生のすべてを大きく包み込む、泣き笑いの大長編。著者渾身の最高傑作！
いけない	道尾 秀介	友達のいない少年が目撃した殺人現場は本物か？ 偽物か？ 各章の最終ページを捲ると現れる地図や写真の意味が解った瞬間、物語の別の顔が見えてくる…。
さよならの儀式	宮部 みゆき	小さな漁村に、海の向こうから「屍者」のトムさんがやってきて…。「海神の裔」をはじめ、親子の救済、老人の覚醒、別の人生の模索などを描いた作品全8編を収録。
むらさきのスカートの女	今村 夏子	近所に住む「むらさきのスカートの女」が気になる〈わたし〉。自分と同じ職場で働くよう彼女を誘導し、その生活を観察し続け…。狂気と紙一重の滑稽さ。〈わたし〉が望むものとは？ 第161回芥川賞受賞作
カザアナ	森 絵都	国の規制が増し監視ドローン飛び交う息苦しい社会で、負けじとタフに生きる母姉弟の入谷家。一家は不思議な力を持つ“カザアナ”と出会い、人々を笑顔にするささやかな奇跡を起こしていく。読めば心のびやか、興奮とサプライズに満ちた近未来のハッピーエンタメ。

<p>剣樹抄</p>	<p>冲方 丁</p>	<p>捨て子を保護し、謀者として育てる幕府の隠密組織〈拾人衆〉に加わった少年・六維了助。様々な能力に長けた仲間と共に、明暦の大火が幕府転覆を目論む者たちによる放火だという疑惑を追うが…。</p>
<p>旧友再会</p>	<p>重松 清</p>	<p>あの人にいま会えたら、何を伝えますか？子育て、離婚、定年、介護、家族、友達。 人生には、どしゃぶりもあれば晴れ間もある。</p>
<p>100円グッズのおしゃれ収納アイデア1100!</p>	<p>TJ MOOK</p>	<p>100円グッズをすっきりおしゃれ&amp;機能的にアレンジ。エリア別収納アイデア、おしゃれ&amp;機能的な収納アイデア、テイスト別収納アイデアなど、100円グッズの活用術を紹介する。プチDIYアイデアBOOKも収録。</p>
<p>ころべばいいのに</p>	<p>ヨシタケシンスケ</p>	<p>わたしには、嫌いな人がいる。イヤなことを言ったり、したりするから。誰かを憎んでいる時間をもったいないのに、イヤな気持ちって自分じゃどうしようもない。そんなときは…。</p>

※NHKテレビテキスト

「きょうの料理」「すてきにハンドメイド」「きょうの健康」も貸し出ししています。